

第233回ゴム技術シンポジウム

医用精密ゴムにおける衛生問題

主催：日本ゴム協会研究部会 衛生問題研究分科会
協賛：日本ゴム工業会、日本化学会、塩ビ食品衛生協議会、ポリオレフィン等衛生協議会
(予定) 塩化ビニリデン衛生協議会、繊維学会、マテリアルライフ学会、日本レオロジー学会
日本グローブ工業会、日本調理用手袋協会 (順不同)

.....
ゴム製品は、人体に触れる機会が多く、衛生問題を理解しながら使用することが望まれる。一方で、衛生問題を解決し、安心してゴム製品を使用できる環境づくりが企業には求められている。本シンポジウムでは、ゴム手袋で問題となっているラテックスアレルギーを医学的に理解し、問題解決策および衛生評価、高性能化から廃棄に関する最新の技術・研究成果を紹介する。

日時：2017年2月28日(火) 午前9時50分～午後5時00分
場所：東部ビル 5階AB 東京都港区元赤坂1-5-26 TEL 03(3401)2957
受講料：日本ゴム協会会員 協賛団体会員23,760円 日本ゴム協会学生会員 5,400円
※受講者が日本ゴム協会の正会員でない場合でも、ご所属の会社が法人としてゴム協会員

(費

助会員)の場合は2名様まで会員扱いの受講料で受け付けます
シニア制度対象会員 11,880円(60歳以上の正会員) 会員外 32,400円
受講料には消費税・テキスト代を含みます

申込方法：弊会ホームページ<http://www.srij.or.jp>よりお申込みください。(定員50名)

送金方法：銀行振込(三井住友銀行 日比谷支店 普通No.7100847 一般社団法人日本ゴム協会)。
振込み手数料は受講者側でご負担ください。一度ご入金された受講料は返金いたしかねますのであらかじめご了承ください。

問合せ先：一般社団法人 日本ゴム協会 第233回ゴム技術シンポジウム係

(〒107-0051 東京都港区元赤坂1-5-26 東部ビル1階

TEL 03 (3401) 2957 FAX 03 (3401) 4143 E-mail: okada@srij.or.jp)

9:50～10:00 開会のあいさつ 衛生問題研究分科会主査 河原 成元

【座長】GCP ジャパン(株) 林 茂毅

10:00～11:00 抗菌剤の人体への影響 化学物質評価研究機構 石井 聡子 氏

11:00～12:00 ラテックスナノ粒子の細胞毒性と組織工学への可能性探索 豊田工業大学 岡本 正巳 氏

【座長】東レ・メディカル(株) 金澤 哲也

12:50～13:50 高分子・ゴム薄膜材料の細胞スキャホールドへの展開(仮題) 九州大学 松野 寿生 氏

13:50～14:50 クリーンラバー(仮題) 住友ゴム工業(株) 小園 泰史 氏

【座長】元・住友ゴム工業(株) 岩田 幸一

15:00～16:00 ゴム製品における衛生問題(仮題) NOK(株) 濱田 規寛 氏

16:00～17:00 天然ゴムの電子線架橋および脱タンパク質化技術 東京工業高等専門学校 山本 祥正 氏

17:00～ 閉会のあいさつ 衛生問題研究分科会副主査 岩田 幸一

※プログラムは一部変更になる可能性があります。

☆お申込みはホームページ<http://www.srij.or.jp>からお願いします。